

平成 27 年 12 月 28 日

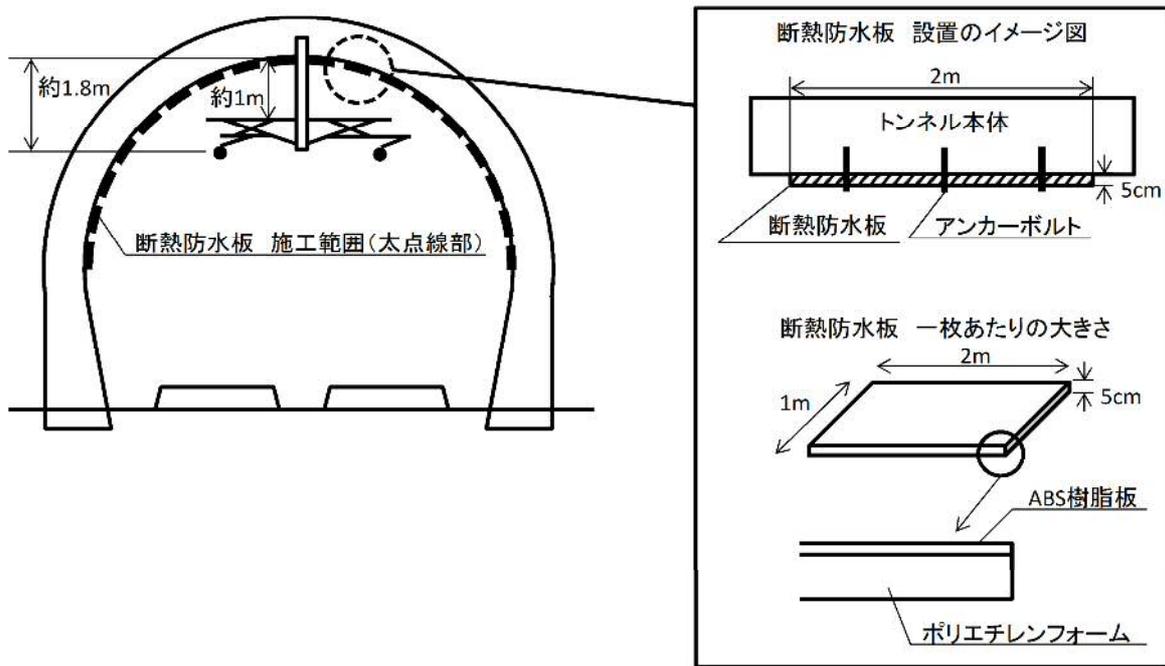
函館線 伊納～近文間嵐山トンネル内の出火について

1. 発生日時 平成27年12月27日(日) 4時06分頃
2. 発生場所 函館線 伊納～近文間嵐山トンネル (函館起点416k874m～418k174m 延長1,300m)
3. 概況
 - ・4時06分頃、函館線納内～近文間の上り線でき電トリップ (架線の電流または電圧の異常を検知し、架線への送電が遮断されること) が発生したが、2分後電力指令による試投入に成功。
 - ・輸送指令から現地を走行する回送940Dの運転士に現地を確認するよう指示。
 - ・4時30分頃、回送940Dの運転士より嵐山トンネル内の架線から火花が出ている旨の連絡。
 - ・4時34分頃、電力指令から電気社員の出動指示。
 - ・輸送指令から後続の回送942Dの運転士に現地の詳細 (発生場所、現場状況) を確認するよう指示。
 - ・4時57分頃、回送942Dの運転士より417k300m付近のトンネル上部から出火している旨の連絡。
 - ・5時04分頃、納内～近文間上下線を電力指令によりき電停止。
 - ・5時15分頃、119番消防へ通報。
 - ・5時45分頃、現地に到着した電気社員より、417k324mのトンネル上部のポリエチレンが燃えている旨の連絡。
 - ・7時24分頃、消防による消火活動開始。(煙のため何度か消火活動を中断)
 - ・11時28分頃、消防による鎮火を確認。
 - ・16時49分頃、警察及び消防から現地立ち入り許可。現地の被害状況調査開始。
 - ・19時00分頃、現地の復旧作業着手。
4. 原因 調査中
 - ※第三者機関へ調査依頼を行うと共に、社内で事故調査検討委員会を設置する。
5. ポリエチレン製断熱防水板
6. 主な施設の損傷状況
7. 運行計画
 - ・28日は、終日深川～旭川間でバス代行を行っています。
 - ・29日午前中は、引き続き深川～旭川間でバス代行を行い、午後以降の運転再開を目指します。(ただし、電力支持物(下束)の機能確認次第では変更となります。)

[参 考]



【函館線 嵐山トンネル断面図(イメージ)】



以 上

函館線 伊納～近文間 嵐山トンネル内の出火に係わる主な損傷状況

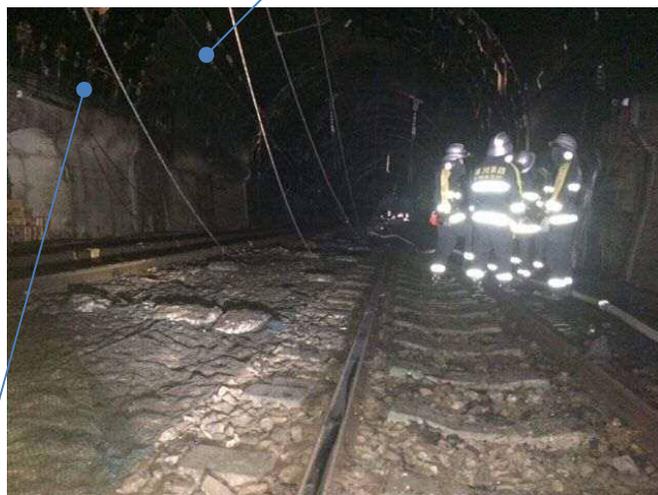


〔土木〕

- コンクリート表面打音検査
- 断熱防水板の撤去

〔軌道〕

- レール交換
- 通り整正



〔電気〕

- 自動信号高圧張替、幹線通信ケーブル敷設



〔電気〕

- 電車線復旧



- 支持物さげづか（下束）復旧